

富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	令和6年度第6回富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和6年9月26日(木) 10時00分から10時55分まで
3 開催場所	市役所4階 401会議室
4 審議等事項	<p>○付議議案</p> <p>議案第1号 富津市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第2号 富津市移動図書館車運営規程の一部を改正する訓令の制定について</p> <p>請願第1号 住民に開かれた教科書の選定・採択を求める請願について</p> <p>○報告事項</p> <p>報告第1号 富津市学校防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱の一部を改正する告示について</p> <p>報告第2号 富津市中学校部活動指導員設置要綱を制定する告示について</p> <p>報告第3号 富津市学校給食費の管理に関する条例施行規則の公布について</p> <p>報告第4号 令和6年度富津市内小中学校修学旅行について</p> <p>報告第5号 専決事項の報告について(後援申請)</p>
5 出席者名	岡根教育長、池田教育長職務代理者、藤平委員、嶋野委員、今關委員、中山教育部長、細谷参事兼学校教育課長、樋口教育総務課長、大畑学校教育課主幹、川島教育センター所長、篠田生涯学習課長、長谷川公民館長、鶴岡教育総務課庶務係長
6 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	1人 (定員 6人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

発 言 者	発 言 内 容
<p>岡根教育長</p>	<p>9月になり新学期を迎え、各学校にも子どもたちの声が聞こえるようになりました。</p> <p>先日、富津中学校において南房総教育事務所指導室訪問があり、指導室の指導主事の皆さんをお迎えし、指導を受け、私は一時限の授業を参観しました。</p> <p>生徒たちは、夏休みの生活から、2学期の生活に順調に移行できたようです。とても楽しそうに授業に臨んでいました。</p> <p>また、今年も残暑とはいえ、とても暑い日が続いています。今後も台風や線状降水帯の発生に伴う大雨等が予想されますが、情報を的確にとらえ、危機管理意識をもって、安全な学校運営に努めて参ります。</p> <p>ところで、TJKリゾート金谷城の遊歩道開通式に市長と招待されまして、中世の山城である金谷城を見学してきました。現在は東京都情報サービス産業保険組合の施設となっておりますが、当時の堀などがそのまま残されており、中世の海城としての遺構が残されている貴重な場所であると思いました。民間の施設、私有地になっていることから、近くの住民の皆さんもご存じないとのことでした。</p> <p>遊歩道の見学は、保険組合の会員のみとされていますが、是非、富津の児童生徒はもとより、市民の見学もできるように申し入れをしていくべきものと思いました。</p> <p>本日は、議案2件のほか、請願が1件、報告は5件です。それでは会議を開催します。忌憚のないご意見をお願いします。</p> <p>本日の議事録署名委員の指名ですが、藤平委員をお願いします。</p> <p>最初に、教育長報告を申し上げます。1ページをお開きください。</p> <p>君津地方教育研究集会全体会ですが、8月22日に君津文化ホールの大ホールで開催され、各学校代表者の出席のもと、南房総教育事務所の次長、四市の教育長、校長会長などが登壇し、開会行事が行われました。</p> <p>また、今年は木更津市を会場市として各教科等の研究実践の発表会が行われました。</p> <p>次に、9月議会の報告ですが、教育委員会に係るものとして、令和6年度富津市一般会計補正予算、令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定</p>

	<p>については可決とされました。</p> <p>また、質問事項としては、鋸山の日本遺産認定の結果と今後の対策、日本語指導が必要な児童生徒への指導状況と音声教材の使用について、特別支援学級担任の特別支援教育免許状の所有状況について、個別の教育支援計画の作成状況について、LITALICO の活用について、富津市の小中学校の教育方針について、体育指導について、富津中学校のグラウンドの現状と対応について、学校給食費の無償化について、学校給食食材の有機農産物の使用について、ラジオ体操の普及についてなどが出されました。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。何か、御質問御意見がございますか。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>議会一般質問の富津中学校グラウンド排水について、数年前に市制50周年記念事業で卒業生が寄附金を募り、約600万円をかけて暗渠排水工事をしましたが、その効果はどうでしょうか。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>暗渠排水を整備したことで当時は効果があったかと思いますが、その後は目詰まりなどの影響によって現状では機能していない状況です。</p> <p>地質的に溜まりやすく、土壌改良をしないと上手く浸透しないような状況でもありますので、排水計画などを設けるなど、総合的に勘案して検討していくという答弁を行ったところです。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>数年は持ったようですが、地質の関係もあって浸透していないということで、授業や部活動に影響があるのであれば速やかに対応されたいという要望が出されました。他にございますか。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>無いようですので、次に各課報告をお願いします。</p> <p>始めに学校教育課からお願いします。</p>
	<p>はい。学校教育課から報告いたします。</p> <p>8月28日、佐貫小学校区を対象とした再配置地域住民説明会について、前回開催時に2回目を開催して欲しいとの要望があったため、佐貫小学校で実施しました。</p> <p>参加者は21人で、保護者説明会での質疑応答の内容について説明し、改めて質疑応答を行いました。前回の質疑応答の際に、安全面、特にスクールバスの運行についての質問が多かったことから、スクールバス運行委託業者も参加し、スクールバスの運行における安全対策等の状況を説明しました。</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>9月2日、市内全小中学校で始業式が行われました。</p> <p>熱中症対策のため、換気を十分に行い、気化熱冷風機等を使用しながら、体育館で実施しました。</p> <p>なお、9月1日現在の児童数は、1,410名、生徒数は、816名で、5月1日と比較し、小学校で3名、中学校で1名、合わせて4名の減となっております。</p> <p>9月20日、24日の2日間で市内全小中学校の学校長に対する人事評価制度に係る中間面談を、2次評価者である教育長、1次評価者である学校教育課長の2名が各学校を訪問して実施しました。</p> <p>目標申告シートに記載された中間申告を基に実施し、今後は、2月の最終面談を経て、校長の人事評価へとつなげていきます。この人事評価制度は、各学校の1次評価者を教頭、2次評価者を校長として県費負担による職員全員に対して同様に行われます。</p> <p>学校教育課の各課報告は以上です。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて教育センター、お願いします。</p>
<p>川島所長</p>	<p>はい。教育センターから報告いたします。</p> <p>9月5日富津中学校、19日富津小学校にて、南房総教育事務所指導室訪問が行われ、多数の指導主事が授業を参観しました。</p> <p>その後、教科別分科会や経営懇談会が行われ、各校の課題に応じ、指導を受けました。</p> <p>両校ともに、学校教育目標や児童・生徒の実態に合った教育実践、授業実践がなされ、素晴らしいとお褒めの言葉を賜り、今後、さらに充実した教育活動を行うための多数の助言もいただきました。教育センターの報告は、以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p> <p>篠田課長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>続いて生涯学習課、お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課から報告いたします。</p> <p>8月25日、9月1日、9月8日に第43回FTS杯争奪少年野球大会がNIPPON STEEL野球場球技広場にて開催され、市内4チームの参加による熱戦の結果、大佐和BCが優勝しました。</p> <p>8月27日、第2回スポーツ・レクリエーション推進員連絡協議会会議</p>

が開催され、今後の事業に関する協議が行われました。

8月29日、第4回富津市ふれあいスポーツフェスタ2024実行委員会会議が開催され、競技種目のタイムスケジュールや会場内の配置場所などについて協議が行われました。

9月8日、ふれあいドッチビー大会ニュースポーツチャレンジ、ボッチャを総合社会体育館で開催しました。

ふれあいドッチビー大会には7チーム60名が参加し、歓声が入り乱れ、子供たちの元気な笑顔が見られました。

9月10日、第4回富津市スポーツ推進委員連絡協議会会議が開催され、スポーツ推進委員等の主催による大会の役割分担等を決定・確認しました。

9月19日、第5回富津市ふれあいスポーツフェスタ2024実行委員会会議が開催され、スポーツフェスタ実施要綱、競技種目、全体のタイムスケジュール及び駐車場の確認などが行われました。

9月20日、令和6年度第1回鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会が鋸南町立中央公民館にて行われました。

任期満了による委嘱状交付、令和5年度事業報告について審議が行われました。

また、協議会終了後、地域の事業者の方々も加わり、文化庁日本遺産認定統括プロデューサー 本田勝之助氏を講師に迎え、セミナーを開催し、観光活性化や地域活性化の好事例の紹介を通じて、日本遺産が求める地域の観光体制や進め方について講演をしていただきました。

生涯学習課の報告は以上でございます。

はい。ありがとうございました。

続いて公民館、お願いします。

はい。公民館から報告いたします。

8月20日、令和7年「富津市二十歳の集い」第2回実行委員会を富津公民館で開催しました。

当日は、実行委員長の秋葉成央さんを中心に、記念行事や式典の役割分担などについて、話し合いが行われました。

今後も、式典に向けて概ね月1回の実行委員会を開催していくこととなります。

岡根教育長

長谷川館長

9月13日、富津市民文化祭2024実行委員会 第1回役員・正副部門長会議を中央公民館で実施しました。

議題につきましては、富津市民文化祭2024の開催状況について、メインテーマ並びにポスターイラストの選定で、メインテーマは42名の応募の中から、天羽小学校5年生 コマ リョウダイさんの「富津の絆 みんなで作る文化祭」が最優秀作品に選ばれました。

ポスターイラストでは、小学生8点、中学生24点、一般1点、計33点の作品の中から、大佐和中学校3年生 エノモト マリカさんの作品が最優秀作品に選ばれました。

次に、優秀作品として小学校の部で、青堀小学校5年生ヒラノ キコさん、中学校の部では、大佐和中学校2年生ヤザキ ミクさんが選ばれました。

4名の入賞者には10月27日の市民文化祭「子どもまつり」会場にて表彰式を行い、記念品を贈呈いたします。また、応募者全員に参加賞を配付する予定です。

なお、今後の広報としまして、最優秀作品のメインテーマとポスターイラストを盛り込んだ「広報用のポスター」を200部印刷し、各団体、サークルなどを通じて、市内各所へ掲示いたします。

このほか、文化祭の記事を掲載した公民館だよりを区長回覧するとともに、市HP、安全安心メールなどでPRする予定です。

9月25日、第4回富津市民文化事業「ふつつ学びの門」実行委員会を開催し、現在販売中のチケットの中間集計などを行いました。

なお、9月24日時点の販売枚数は、S席 295枚 / A席 5枚 計300枚であります。

引き続き、広報及びチケット販売に取り組んで参ります。

公民館からの報告は以上です。

はい。ありがとうございました。

各課報告の中で御質問・御意見はございますか。

児童生徒数の報告について、総数の減はわかったのですが、転入の状況と減の原因について、家庭の事情など様々だとは思いますが、市の教育条件や環境整備の面で改善が求められているものがあつたら教えてください。

岡根教育長

藤平委員

細谷参事	<p>転入出の結果、総数で小学校3名、中学校1名の減については、土の詳細は把握していないのですが、転出については家庭の事情であると聞いています。</p>
岡根教育長	<p>転入自体もそれなりに人数がいまして、海外からの転入もあります。出る方が多いので総数としては減となっています。</p> <p>他にございますか。</p>
池田教育長職務代理者 生涯学習課長	<p>鋸山日本遺産について、リスタートを切られたとのことで、協議会ではどういった点を重点課題として捉え、取り組もうと考えていますか。</p> <p>文化庁からビジョンが明確になっていないとの指摘を頂いています。日本遺産のストーリーを活かしての取組が明確になっていないとのことですので、新たにストーリーを用いた体験型のイベントやガイド事業に取り組んでいくこととしています。</p>
岡根教育長	<p>他にございますか。</p> <p>無いようですので、次に付議議案に入ります。</p> <p>議案第1号「富津市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について」、説明をお願いします。</p>
樋口課長	<p>はい。議案第1号について御説明いたします。</p> <p>4ページをご覧ください。</p> <p>議案第1号、富津市教育委員会会議規則の一部を改正する規則の制定について、御説明いたします。</p> <p>富津市教育委員会会議規則の一部を改正する規則について、富津市教育委員会行政組織規則第5条第2号の規定により、議決を求めるものがあります。</p> <p>提案理由ですが、請願については、採択又は不採択に決するとされていますが、複数の要望項目を含む請願が提出された際に、要望項目ごとに採択するか否かを決するため、新たに一部採択を設けるものであり、請願の取り扱いについて、関係法令との整合を図るため、本規則の一部を改正する規則を制定するものであります。</p> <p>6ページの新旧対照表をご覧ください。</p> <p>現行の第28条第2項、教育長は、提出された請願について、必要と認めるときは、教育委員会に報告しなければならない。この条文については、富津市教育委員会行政組織規則第5条において、「請願に関すること</p>

は、教育委員会の会議において、議決する」とすでに定められていることから、削除いたします。

第29条は、「前条第2項の規定により報告のあった」を削除し、「請願は、会議において採択」の次に「若しくは一部採択」を加える改正でございます。

5ページをご覧ください。

附則により、この規則は公布の日から施行いたします。

説明は、以上です。

御審議の程、よろしくお願い申し上げます。

はい。ありがとうございました。

議案第1号について、御質問・御意見等はございますか。

無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いいたします。

挙手全員ですので、議案第1号は、承認されました。

次に、議案第2号「富津市移動図書館車運営規程の一部を改正する訓令の制定について」、説明をお願いします。

はい。議案第2号について御説明いたします。

7ページをご覧ください。

富津市移動図書館車運営規程の一部を改正する訓令の制定について、富津市教育委員会行政組織規則第5条第2号の規定により、議決を求めるものであります。

この改正は、富津市立図書館条例施行規則の改正に伴い、移動図書館においても、一度に個人貸出を受けることができる図書の冊数を、現在の6冊以内から10冊以内に変更するほか、貸出手続に係る条文の整備を行うため、規定の一部を改正しようとするものです。

9ページの新旧対照表をご覧ください。

現行の第4条第1項から第4項、図書の貸出の手続について、市立図書館における手続きと統一するため、富津市立図書館条例施行規則第8条の規定を準用することとし、改正案のとおり改正するものです。

続いて、現行の第5条、「1回当たりの貸出」を改正後は「貸出しを受けられることができる」に、現行の「6冊」を改正後は「10冊」に改めるものです。

岡根教育長

篠田課長

<p>岡根教育長</p>	<p>8ページにお戻りください。</p> <p>この改正の施行日を附則において定めており、令和6年10月1日から施行するものとしております。</p> <p>説明は、以上です。</p> <p>御審議の程、よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第2号について、御質問・御意見等はございますか。</p> <p>無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願ひします。</p> <p>挙手全員ですので、議案第2号は、承認されました。</p> <p>次に、請願についてご審議をお願ひします。請願第1号「住民に開かれた教科書の選定・採択を求める請願について」、説明をお願ひします。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>はい。請願第1号について、御説明いたします。</p> <p>本請願は、「教科書と教育を考える千葉県民の会」より「住民に開かれた教科書の選定・採択を求める請願」がありましたので、議決を求めるものでございます。</p> <p>10ページをご覧ください。</p> <p>本請願は、教科書の採択にあたり、公正性、透明性に疑念を生じさせることがないように、その過程や結果について開かれたものにしてほしいというもので、請願内容は、「教科書採択に係る教育委員会会議及び採択地区協議会を公開で開催すること」、「採択の結果や理由、その資料等の情報を遅滞なく公表すること」ということの2つです。詳細は11ページに記載のとおりです。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p> <p>大畑主幹</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>議案第1号について、執行部の意見をお聞かせ願ひします。</p> <p>はい。執行部からの参考意見を述べさせていただきます。</p> <p>はじめに、会議の公開に関しては、請願書にも記載があるとおり、国の通知で、「静ひつな調査研究の環境の確保」として、「教科書採択については、教科書発行者に限らず、外部からのあらゆる働きかけに左右されることなく、静ひつな環境を確保し、採択権者の判断と責任において</p>

公正かつ適正に行われるよう努めること。例えば、教科書採択に係る教育委員会の会議を行うに際しては、静ひつな審議環境の確保等の観点から検討を行い、会議の公開・非公開を適切に判断するとともに、傍聴に関するルールを明確に定めるなど、適切な審議環境の確保に努めること」と記載されています。

教育委員会会議を公開とした場合には、出版社や各種団体などの方々の傍聴が想定され、教育委員の皆様が自由に発言しにくくなるなど、本来行われるべき選定のための重要な議論が深まらない可能性があります。

また、4市の教育委員会会議は、異なる日程で行われており、教育委員会会議を公開した場合、4市が異なるタイミングで採択結果が公開されることになり、互いの市の教育委員会会議に混乱や影響が出る可能性があると考えます。

以上のことから、教育委員会会議の公開化に向けては、公開すべきではないと、また、君津地方4市の採択協議会を公開するか否かについては、採択協議会で決定すべきものと考えます。

次に、「採択の理由や結果を遅滞なく公表する」という項目について、当採択地区協議会では、地区協議会の日程や各市の教育委員会会議の日程を調整し、進めております。

また、千葉県教育委員会への報告も含めた事務的な手続きもあることから、8月末までを採択調整の期間としております。

教育委員会後の採択結果の公表については、9月1日をもって対応してまいります。以上のことから、2項目目については現状でも願意を満たしているものと考えます。

以上です。

はい。ありがとうございました。

ただいまの意見に関してご質疑はありますか。

教科書を採択するにあたって重要なのは、公正の確保であり、発行者による過大な宣伝行為や、外部からの不当な働きかけによって採択されてはならないと思います。また、開かれた採択という意味では、結果や理由などの採択に関する情報などは公表する必要があると思いますが、この公表をしっかりとすれば、会議を公開で開催する必要も無いと思

岡根教育長

嶋野委員

<p>岡根教育長</p>	<p>ます。</p> <p>また、執行部意見にもあったように、出版社の方などが傍聴に来られますと、我々も意見が述べづらくなるのは確かです。</p> <p>他に意見等はございますか。</p> <p>無いようですので、採決を行います。</p> <p>なお、本請願につきましては、2つの要望項目を含むため、それぞれの項目について採択すべきか否かを決めます。</p> <p>1 教科書採択に係る教育委員会会議並びに採択地区協議会を公開で開催すること。について、採択することに賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>(挙手無し)</p> <p>続いて、2 採択後、採択結果、採択理由並びに採択に関する各種資料情報等を遅滞なく公表すること。について、採択することに賛成の方の挙手をお願いします。</p> <p>(挙手全員)</p> <p>ありがとうございました。請願第1号については、2の「採択後、採択結果、採択理由並びに採択に関する各種資料情報等を遅滞なく公表すること。」の部分については採択とし、「一部採択」することと決しました。</p> <p>続いて、報告事項に入ります。</p> <p>報告第1号「富津市学校防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱の一部を改正する告示について」、説明をお願いします。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>はい。報告第1号について、御説明いたします。</p> <p>12ページをご覧ください。</p> <p>「富津市学校防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱」の一部を改正する告示について、13ページから14ページのとおり定めたので、報告するものであります。</p> <p>15ページをご覧ください。</p> <p>こちらが新旧対照表ですが、第3条第3項の別表のとおり、防犯カメラが設置されている小学校は、青堀小学校だけでしたが、夏休みの期間を利用し、すべての小学校に3台ずつ設置いたしました。</p> <p>中学校では、富津中学校、天羽中学校には既に設置されていますが、</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>こちら夏休みの期間を利用し、大佐和中学校に3台設置いたしましたので、「学校防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱」を改正し、施行いたしましたので、ご報告いたします。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第1号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、続いて、報告第2号「富津市中学校部活動指導員設置要綱を制定する告示について」、説明をお願いします。</p>
<p>川島所長</p>	<p>はい。報告第2号について、御説明いたします。</p> <p>中学校部活動指導員設置要綱の制定につきまして、16ページから20ページを御覧ください。</p> <p>富津市中学校部活動指導員要綱を制定し、告示いたしましたので、ご報告いたします。</p> <p>市内中学校の部活動の充実及び活性化を図るため、天羽中学校の卓球部に、令和6年10月1日から1名の部活動指導員を会計年度任用職員として配置いたします。勤務時間は、平日2時間以内、休日3時間以内、週11時間以内です。職務内容は、実技指導、大会への引率、保護者との連絡等、現在顧問の教員が行っている全ての内容を行うことができます。当面は、顧問とともに指導する場面が中心となりますが、単独でも職務を遂行できますので、顧問と連携し、計画的に指導をしていきます。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p>
<p>岡根教育長 嶋野委員</p>	<p>報告第2号について、御質問はございますか。</p> <p>要綱を見たところ、指導員は顧問の教員と協力して部活動指導に従事してもらうこともできますし、教員の顧問を置けない部活動に関しては顧問をお願いすることで、中心となり指導をしてもらい、そのサポートを教員が行うこともできると解釈しました。部活動の地域移行は、部活動の全てを地域の方に任せてしまうというイメージも強いのですが、教員と指導員が協力して部活動を指導する、部活動はあくまでも学校教育の一部であるというイメージが持てました。</p> <p>教員が普段の授業で教えられないことに関して、部活動の中で生徒に教えられるということがたくさんあると思いますし、教員として生徒の</p>

	<p>学力を向上させるのが1番の使命だとは思いますが、決してそれだけではなく、道徳的なことなど人間性を総合的に教育するのが教員であると思っていますので、部活動と教員を離してはいけないと思います。</p> <p>自分の得意なスポーツなどを生徒に教えるのを夢見て教員の道に進んだ方も多くいると思います。そういった方も少しは報われるのではないのでしょうか。</p> <p>また、指導員の設置により、教員の働き方改革という意味でも教員の負担が軽減されるのではないかと思います。</p> <p>一つ質問ですが、指導員は今後どのような方法で募集していく予定でしょうか。</p>
川島所長	<p>現在、指導員は10月から天羽中に配置する1名のみですが、来年度にそれを他の中学校に広げていけるかということについて、広げていく方向で検討を進めて参ります。現在アンケートをとっていますが、外部指導者として、ボランティアとして協力していただける方を増やしていく中で、学校長と協議しながら信頼のおける方に対し、面接をしてお願いしていくような形です。</p>
岡根教育長	<p>県からも地域移行の予算ではないのですが、補助が出るので、それを活用して1名任用しました。補助が無くなり市の予算だけで雇用していくようになると予算折衝にも関わってきますので、まずはボランティアなど手伝ってくれる方を多く入れながら、予算の確保ができれば、任せられる信頼のおける方に、学校職員として指導をお願いしますというような流れで進めていくのも一つの方策として考えています。</p>
池田教育長職務代理者	<p>確認ですが、第2条第4項に「校長は教員等の顧問を置かずに指導員のみを顧問とするときは、当該部活動を担当する教員を指定し、第1項第7号から第9号までに掲げる職務を命じるものとする」とありますが、第7号の年間及び月間指導計画の作成、これを担当教員の職務とすることは妥当なのか疑問に思いました。顧問を置かずに指導員だけに任せる場合であれば、指導計画などは指導員の職務ではなのかと思ったのですが、いかがでしょうか。</p>
川島所長	<p>指導計画なども指導員の職務であると思っていますので、実際には指導員と教員が連携しながら、指導員が中心となって作成し、それを見える形として、印刷、生徒への配付などを教員が担うと考えています。</p>

<p>池田教育長職務代理者 岡根教育長</p>	<p>職務の区分けについてしっかりと整理して進めていくと良いと思います。</p> <p>他にございますか。</p> <p>無いようですので、続いて、報告第3号「富津市学校給食費の管理に関する条例施行規則の公布について」、説明をお願いします。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>はい。報告第3号について、御説明いたします。</p> <p>21 ページをご覧ください。</p> <p>富津市学校給食費の管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について、滞納給食費の徴収事務の軽減を図るため、給食申込書の様式を一部改正し、学校給食申込時に児童手当に係る学校給食費の徴収等に関する申出書を記入してもらうことで、給食費の滞納があったときは、児童手当から滞納した給食費へ充てることができるようにするものです。</p> <p>なお、本規則は、公布の日から施行となります。</p> <p>報告は以上です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第3号について、御質問はございますか。</p>
<p>池田教育長職務代理者</p>	<p>給食申込書裏面のアレルギー食等の対応について、現行は弁当持参とあるのに対して、改正案では生活管理指導票及び医師の診断書を提出し、面談のうえ決定するとありますが、必ずしも弁当持参ではなく、個別対応できるように改正されたという理解でよろしいでしょうか。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>新共同調理場では、除去食による対応が可能になるので、これまではできなかった個別対応ができるよう改正しております。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>他にございますか。</p> <p>無いようですので、続いて、報告第4号「令和6年度富津市内小中学校修学旅行について」、説明をお願いします。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>令和6年度の小中学校修学旅行についてご報告します。</p> <p>32 ページをご覧ください。</p> <p>9月8日大佐和中学校・天羽中学校、9月16日富津中学校の修学旅行を実施しました。</p> <p>また、本日出発の佐貫小学校を皮切りに、11月上旬にかけて、市内小学校の修学旅行を予定しております。</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>行き先は、中学校は奈良・京都、大阪方面、小学校は鎌倉・箱根方面、東京方面を予定しており、中学校は17名欠席、小学校は現時点で1名欠席の予定で、欠席理由の多くは不登校と伺っております。</p> <p>これから出発する小学校についても、行き先地の保健所等の衛生監督照会や消防本部への照会等を実施し、児童の安全対策を取ったうえで実施したいと考えています。</p> <p>以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第4号について、御質問はございますか。</p>
<p>藤平委員</p>	<p>飯野・佐貫小学校が東京方面に行くとのことですが。修学旅行の目的が知識を広げる、集団生活の決まりを守る、社会に触れるなど様々な、総合的な目的があると思うのですが、行き先としてこれまでは箱根方面や日光方面など歴史的なものが多く、東京方面というのは私のイメージでは日帰りでも行けるという感覚があります。東京方面とした目的、理由があると思うのでお聞かせください。</p>
<p>大畑主幹</p>	<p>確かに近いですが、富津市とは異なる環境、都会の様子を見せてあげたいという狙いがあると伺っております。</p>
<p>嶋野委員 細谷参事</p>	<p>具体的な見学場所などは決まっているのですか。</p> <p>東京方面に関しては、宿泊地から自由行動で、各グループで行き先を相談して決めるようです。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>これまでは箱根・鎌倉・日光など歴史的な場所が多かったのですが、東京にも歴史的な部分はあるということが一つ、もう一つの要因として、これらの宿泊費がかなり上がっているということもありまして、特に人数が少ない小学校ですと負担も大きくなってしまい、東京の方が負担は少なく済むとも伺っています。</p>
<p>樋口課長</p>	<p>他にございますか。</p> <p>無いようですので、続いて、報告第5号「専決事項の報告について」、説明をお願いします。</p> <p>はい。報告第5号について、御説明いたします。</p> <p>33 ページをご覧ください。後援申請がありましたので、富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、34・35 ページに記載のとおり9件をそれぞれ承認しましたので、同条第2項の規定により報</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>告いたします。</p> <p>個別の内容についての説明は割愛させていただきますので、ご了承ください。</p> <p>後援申請の報告については以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>報告第5号について、御質問はございますか。</p> <p>無いようですので、次にその他に入ります。</p> <p>委員の皆様から何かございますか。</p>
<p>藤平委員</p>	<p>2学期も始まって子ども達の元気な声が戻り、学校生活も充実しているという話を聞いて良かったと思いますが、長期の休み明けということで、富津市に限らず長欠不登校、色々な家庭の事業等により学校に登校しづらくなっている子いるのではないかと思いますので、2学期が始まり気になった点などがあれば教えていただきたいのと、富津市では、子ども家庭課など関係する機関が緊密に連携をとって子ども達の対応にあたっていると先にあった会議でも伺いました。関連機関との連携が今後もスムーズに、活発にされることを願っていますので、そういった連携の面でも何か課題や今後の展望などがあれば教えてください。</p>
<p>細谷参事</p>	<p>各学校からの報告で、長欠児童生徒の状況を確認しているのですが、やはり来れる子と来られない子がいるというところですので、しっかりと各学校で不登校の子ども達と連絡をとって、今の状況を確認してくださいと話しています。</p> <p>また、夏休みに入る前にもパソコン、タブレット等を持ち帰って、不登校の子にも学習の機会、連絡の機会がしっかり持てるようにと伝えました。</p> <p>その他に、始業式の報告の中で、これまで学校に来られなかった子の顔が見られたという報告もありました。</p>
<p>岡根教育長 川島所長</p>	<p>連携についてはどうですか。</p> <p>関係機関との連携については、随時行っているところで、毎月実施している子育て連携ミーティングを中心に、必要に応じて連携を図っています。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>どちらかという虐待などの関係で、子ども達の今の様子などを確認していて、特に子育ての部門の方は家庭という観点で動いていますの</p>

<p>樋口課長</p>	<p>で、学校不適合となっても、もちろん要因としてはあるかもしれませんが、基本的には家庭内での虐待などのケア、注意観察についての動きに関して関係機関と連携を図っており、担当指導主事も情報交換に努めています。</p> <p>他にございますか。</p> <p>無いようですので、教育総務課、お願いします。</p> <p>はい。それでは、次回の教育委員会会議の日程でございますが、10月24日、木曜日、10時から401会議室において開催を予定しておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>以上で教育委員会定例会を終了させていただきます</p>
-------------	---